

11月



No.67 坂寄

前期はコロナ禍による臨時休校で多難な始まりでしたが、後期は10月5日より無事スタートすることができました。

感染症の感染拡大防止には前期同様、後期も徹底し取り組んでいきます。学生のみなさんも体調管理に気を付けながら健康に過ごしましょう。

保育実習頑張りました

10月は両学科3年生の12日間の保育実習が実施されました。

さて、どんなことを感じ学んできたのでしょうか。2名の学生に実習の感想を聞きました。



私は今回の実習を通して子どもたちへの関わり方だけでなく保育者としての視点からも学ぶことができました。例えば掃除の際、先生方が拭き掃除をしていたら代わりに実習生がすることも大切だが、その次の行動を考えて午睡の準備をするなど、その先に行くことを考えて動くことが大切だと学びました。

12日間の実習はあっという間で、日数を重ねるごとに『もっと学びたい!』と感じるくらい充実していました。今後の学生生活へも一生懸命励みたいというモチベーションにもなりました。
(福田真大さん)

今回の実習では子どもの興味を引き出すことの大切さと、その方法について学びました。

どんなに子どもが楽しめる遊びを準備していても、子どもがそれに対して興味を示さなければ意味がないため、担任の先生は導入に力を入れていると教えてくださいました。

お遊戯会などの行事では、役決めの1週間前から子どもたちがお遊戯を頑張りたいと思えるように少しずつ話をされているのを見て、私も子どもたちをワクワクさせられるような保育者になりたいと思いました。

(三森玲奈さん)



志成祭2020に出演！！

10月25日(日)に開催される志成館高等学院の『志成祭』に軽音部とダンスサークルのメンバーが出演します。

両サークルとも今年度初めてのステージにとっても気合いが入っているようです♪
日総生の素敵なパフォーマンスで会場の方々へ元気をいっぱい届けて来てほしいです。

◆会場のご案内◆

- ・会場: 志成館高等学院 味噌天神公園一帯
- ・時間: 10:00~14:30
- ※学生の出番は 12:00 からの予定です。



悠飛祭中止のお知らせ

11月3日(火)に開催を予定しておりました悠飛祭(学園祭)は中止することに決定いたしました。新型コロナウイルス感染拡大を受け、来場者の皆さま及び学生、教職員の健康と安全を第一に考えた結果です。楽しみにされていた皆さま、毎年開催に向けご協力をくださった方々へは大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いたします。

11月学校行事

- 3日(火) オープンキャンパス
- 11日(水) レポート締切日
- 21日(土) 科目終了試験
オープンキャンパス
- 28日(土) 第4回入学選考試験

校長室の窓から

『大相撲』

文責 高木

スポーツイベント開会式における入場行進では、体格の良い選手が前列に並んでいることがほとんどである。随分前の国民体育大会開会式のサブグラウンドで入場を待っていた私は、ひときわ体格の良い相撲競技の選手を見つけた。その年、学生横綱に輝いた内田水君である。彼は玉名郡天水町出身で大相撲で小結まで出世した人気力士、後の普天王関。「内田君一寸一番とろう」とサブグラウンドでもろ差しを決めた私。当時は現在ほど私の膝腰は悲鳴を上げていなかったし、彼の手加減もあるものとの私の読みは甘く、両腕を瞬殺で極められ、つま先立ちの私。しばらく組み合い周囲は和むものとの私の筋書きはもの見事にはずれた。学生横綱と言っても、まだアマチュアである。しかし天性の資質と日頃のたゆまぬ鍛錬は、条件反射的に門(かんぬぎ)を決めたのだろう。正しく降参である。

あれから、どれだけの年月が流れただろう。もっと過去に遡っても本県出身力士の幕の内優勝は叶わなかった。しかし先場所本県出身力士で始めて幕の内優勝を成し遂げ、大関に昇進した正代関の活躍は見事だったし、あの正代関ならではの「受ける立ち会い」は彼の持ち味になりつつある。

近年、本県を取り巻く話題は地震や水害等大変厳しいものがある。そのような中であって正代関の活躍に県民は拍手を送る。来場所はコロナの関係で地元九州場所開催から国技館に変更されるが、私ならずとも開幕が待ち遠しい。